

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/08/15

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.33	0.11
JPY/THB	0.2648	-0.0001
USD/JPY	133.42	0.40
EUR/THB	36.24	-0.10
EUR/USD	1.0259	-0.0061
USD/CNH	6.738	-0.006
SGD/THB	25.77	0.06
AUD/THB	25.17	0.14
USD/INR	79.66	0.02
USD Index	105.63	0.54

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.931	0.000
10Y (THB)	2.425	0.000
5Y (USD)	2.956	-0.031
10Y (USD)	2.831	-0.056

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,798.6	8.9
WTI (Oil)	92.09	-2.25
Copper	8,091.5	-81.5

## Stock

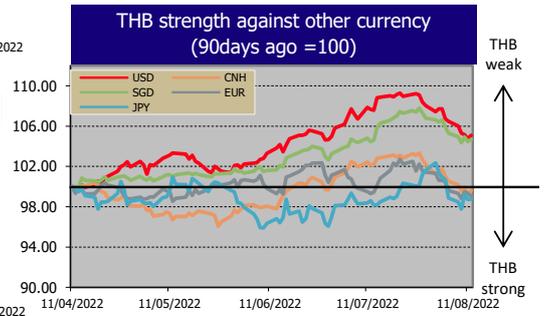
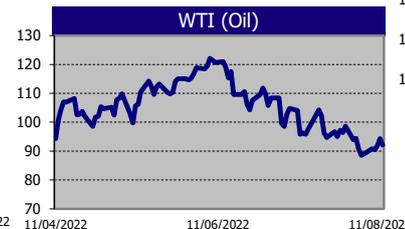
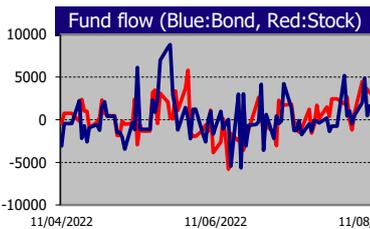
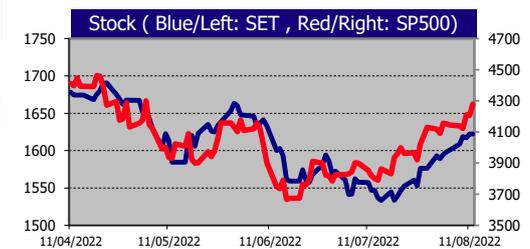
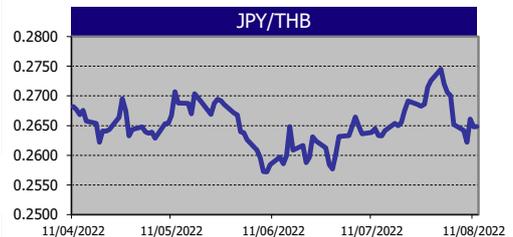
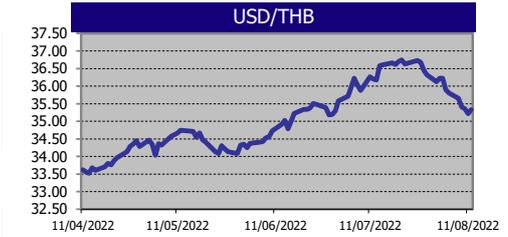
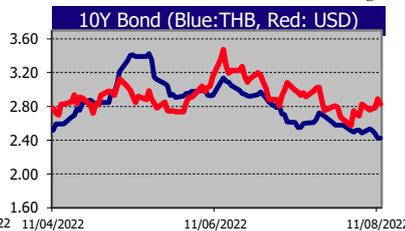
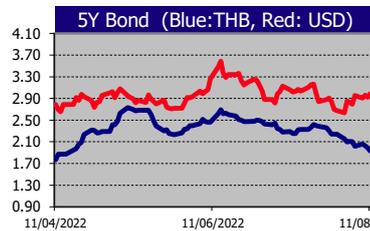
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,622.26	0.00
NIKKEI (JP)	28,546.98	727.65
DOW (US)	33,761.05	424.38
S&P500 (US)	4,280.15	72.88
SHCOMP (CN)	3,276.89	-4.78
DAX(GER)	13,795.85	101.34

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,137	0.0
Bond net flow	1,637	0.0

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

11日のドルパーツは、前日の米7月CPIを受けて朝方に35.20台をつけたのち、小幅反発。日中は再び米CPIが材料視されてドル売りが入り、夕刻にかけてドル安が進んだ。海外時間、米7月PPIが予想を下回るとドル安が加速して35.10を一時割り込んだものの、同水準ではドル買いが持ち込まれて底堅い動き。12日はタイ市場が休場だったために、日中はレンジ推移。海外時間、米期待インフレ率が上昇し、米短期金利も上昇する流れに35パーツ半ばまで上昇するが、勢いは持続せず、35.33レベルで終えた。

### ●ドル円その他

11日のドル円は132円後半で取引開始。米7月CPI後に大きく下落した反動からドル買い戻しが入って133円台へ回復したが、米7月PPI発表を夜間に控えて再び132円台へ下落。海外時間では、米7月PPIが予想を下回って131円台へ突入したものの、FRBの積極的な利上げが続くとの見方で米金利が上昇。ドル円は133円近辺まで戻して引けた。12日は133円付近で始まり、参加者の夏季休暇が本格化する中で小動きとなった。海外時間では米指標が予想を上回り、将来のインフレ予想も前月上昇したために、ドル円は133円後半まで上昇した。

## Bangkok Dealer's Eye

先週発表された予想を下回る米7月CPIやPPIを受けてドルが売られているため、タイパーツは7月末の終値から約3.8%ほどドル安・パーツ高が進んでいます。この対ドルでの上昇率は、最も対ドルでの下げがきつかった通貨だったことに対する反動もあつたか、主要なアジア通貨中、現時点で1位の水準です。ただし、35パーツ割れとなるかというような局面では跳ね返されているため、当面は米金利の上下につられる格好で底堅い展開となると思います。今後も米金利引き上げに関する議論やタイ中銀の政策金利動向が相場に影響を大きく与えていきますが、来週に控えているジャクソンホールシンポジウムや夏季休暇で参加者が少ない時期であることを勘案し、今週のドルパーツは方向感に欠ける展開となりそうです。(鈴木)